

統計研修講義計画書

研修課程	G I Sによる統計活用	講義科目	Q G I Sの基本	講義時間	4コマ
講師	小西 純 (公財) 統計情報研究開発センター 主任研究員				

※1コマ70分

講義のねらい

<p>○GISの知識と技術の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビッグデータ、オープンデータ等、新しい統計データが公開され、活用されることが推奨されています。活用のための重要な道具の一つであるGISの基礎的な知識や技術の習得を目指します。 <p>○GISを地域政策に利用する足がかりとする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会が到来し、これまでとは異なる多種多様な課題が顕在化しています。地方版総合戦略の策定など、公的統計を初めとする客観的なデータに基づく政策の立案、実施が急務となっています。地域の現状及び特性を把握するのにGISは有効です。

指導項目と内容

指 導 項 目	内 容
<p>テーマ：子供の犯罪被害防止</p> <p>○初級編：GISデータ表現と読み取り</p> <p>テーマ：空き家対策</p> <p>○初級編：GISデータ表現と読み取り</p> <p>○中級編：独自のGISデータを構築する</p> <p>テーマ：公共施設配置検討</p> <p>○初級編：GISデータ表現と読み取り</p>	<p>初級編</p> <ul style="list-style-type: none"> GISについて知る 無料で使えるGIS QGISの操作演習 地図の見方 地図の表示、見た目の調整 <ul style="list-style-type: none"> ○こども被害件数をGISで扱う ○空き家ダミーデータをGISで扱う ○保育サービスの分布をGISでみる <p>中級編</p> <ul style="list-style-type: none"> 本研修で作成する地図 GISに取り込むことができるデータとは プロジェクトファイルを開く 背景地図をとりこむ 空き家住所(ダミーデータ)を取り込む 地図データ形式ファイルを取り込む CSVファイルの数値をシェープファイルに紐づける

講義形態 指導方法	講義、QGISの演習
受講に必要な 基礎知識等	ファイルの保存などPC利用に関する基礎知識